

## 図書館員のひみつの本棚 第121回

今月は今年の4月に出版された新刊からです。

### 『シュヴァル -夢の宮殿をたてた郵便配達夫-』

(たくさんのふしぎ傑作集)

岡谷 公二／文 山根 秀信／絵 福音館書店 2016年 1404円

#### <お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年★★☆ 小高学年★★★★ 中学生★☆☆  
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

#### <本の紹介>

たった一人で33年の年月をかけ、手で石の宮殿を建てた男。それが、この本の主人公フェルディナン・シュヴァルです。

彼は郵便屋さん。毎日30キロ以上を歩いて郵便を運んでいる間、思いつくかぎりのふしぎな宮殿や、城や、塔や、洞窟や、庭を空想していました。

シュヴァルが43歳になったある日、たまたま石につまずいてころんだ彼は、その石のふしぎな形に夢中になります。そして、自然がつくった彫刻である石をつかって空想の中の宮殿を建てることに決めたのです。

これは100年ほど前に実際にあった出来事です。この本ではシュヴァルが実際に建てた宮殿の写真も見ることができます。

#### <子どもに手渡す時のポイント>

無口な郵便配達夫が自分だけの空想を実現させる過程が、わかりやすく簡潔に語られていきます。「夢」といえばスポーツ選手のような派手な立派なものを思い浮かべることが多いですが、他人からみれば馬鹿げたことでも、自分だけの楽しみを、人生をかけて大切にしていくという姿勢に共感できる子どももいるのではないのでしょうか？

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。

総合図書館 重村さやか